

# スクールリーダーのためのケースメソッド 講演会・ワークショップ

(平成 28 年度・島根大学機能強化推進経費「教職大学院におけるケース・メソッドの導入とその改善」事業)

今日、教員研修も児童・生徒の学習と同様、アクティブ・ラーニングで行うことが求められ、スクールリーダーもそうした企画力・運営能力が求められています。

このたび島根大学教職大学院では、その一方法でありいま注目のケースメソッドについて、本メソッドの第一人者である竹内伸一氏を講師に迎え、下記のとおり講演会・ワークショップを開催します。

ワークショップでは、本教職大学院の授業のなかで学生が作成したケースを用い、ファシリテーターも学生(現職院生)が務めます。

- ◎ アクティブ・ラーニング型の新しい教員研修の方法を知りたい!
- ◎ ケースメソッドってなに?
- ◎ 教職大学院の授業って、どんなかんじ?

教育委員会や教育センターの皆様、教員の皆様はもちろんのこと、学部生の皆様の参加も歓迎いたします!

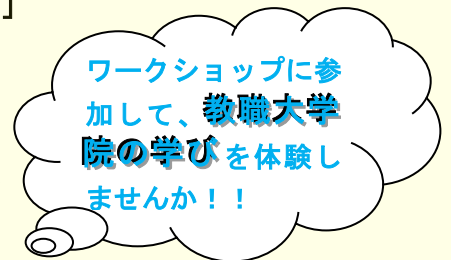
## 1 内容

(1) 講演会 「アクティブ・ラーニング型教員研修としてのケースメソッド」

講師 竹内伸一氏 (徳島文理大学人間生活学部教授)

- ・ ケースメソッドとは何か
- ・ 教員研修におけるケースメソッドの意義
- ・ 他都道府県の教員研修におけるケースメソッドの導入状況

(2) ケースメソッド・ワークショップ



## 2 日時・会場

平成 29 年 2 月 17 日 (金) 13:00~16:30

島根大学教育学部棟 35 番教室

(講師・竹内伸一氏について)

慶應義塾大学経営管理研究科特任准教授を経て 2016 年より現職。2004 年慶應義塾大学大学院経営管理研究科修了。2011 年慶應義塾大学大学院商学研究科単位取得退学。2015 年広島大学大学院教育学研究科博士課程修了(博士(教育学))。現在も慶應ビジネススクールで「ケースメソッド教授法」を担当。単著『ケースメソッド教授法入門』(慶應義塾大学出版会、2010 年)、共著『教師のためのケースメソッド入門』(少年写真出版社、2011 年)。現在『月刊 教職研修』(教育開発研究所)に「ケースメソッド」を連載中。

## 3 ワークショップ参加ご希望の方へ

- ・ 1 月末までに「本件に関するお問い合わせ先」(教職大学院・丸橋)まで、メールにてお申し込み下さい。
- ・ メール件名は「ケースメソッド申込み」とし、「ご氏名」「ご所属」「ご連絡先」をお知らせ下さい。
- ・ 講演会は予約なしで、ご参加いただけます。

<本件に関するお問い合わせ先>  
島根大学教職大学院 丸橋静香  
E-mail: inoues@edu.shimane-u.ac.jp  
Tel/fax: 0852-32-6369 (直通)